

令和 7 年度第 3 回 荒川区地域経済活性化及び観光プロモーション推進協議会
議事要旨

(1) 概要

開催日時	令和 8 年 3 月 13 日(金) 午前 10 時から午前 11 時 40 分まで
開催場所	サンパール荒川 第 7 集会室
出席者 (敬称略)	<p>(協議会委員)</p> <p>協議会長・分科会長 遠藤 智久 協議会副会長・分科会長 丸山 慎二郎 委 員 鈴木 あづさ 委 員 竹前 友勝 委 員 野城 菜帆 委 員 田中 類 委 員 山田 章博</p> <p>(区側出席者)</p> <p>区 長 滝口 学 副区長 小林 直彦 副区長 谷井 千絵 教育長 阿部 忠資 産業経済部長 小林 弘幸 産業振興課長 山下 英男 経営支援課長 中野 大志 就労振興課長 伊藤 大介 観光振興課長 渡部 雅人 シティプロモーション担当課長 鈴木 利枝子</p>
欠席者 (敬称略)	委 員 細谷 誠
配付資料	<p>(配付資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料 1 地域経済活性化に関する分科会 令和 7 年度成果報告 ・資料 2 観光プロモーションに関する分科会 令和 7 年度成果報告 <p>(参考資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考資料 1 荒川区地域経済活性化及び観光プロモーション推進協議会 委員名簿 ・参考資料 2 荒川区地域経済活性化及び観光プロモーション推進協議会

	委員名簿 分科会別 ・参考資料3 協議会のこれまでの開催日程について
備考	・本協議会は、令和7年度の各分科会の活動報告をプレゼンテーション形式により実施し、これまでの協議会での議論等を区関係者に広く周知するため、区議会議員及び区職員等に公開して行った。

(2) 区長挨拶

挨拶	開会にあたり、荒川区・滝口区長から挨拶があった。
(要旨)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間にわたり議論を重ね、その成果を報告していただけることに感謝申し上げる。 ・区として、まずできることから取り組み、動きながら進めていきたいと考えている。荒川区を盛り上げるために、お力添えをよろしく願いしたい。

(3) 議事

議題	各分科会の成果報告について
議事内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・遠藤分科会長から、地域経済活性化に関する分科会の令和7年度成果報告について、また、丸山分科会長から、観光プロモーションに関する分科会の令和7年度成果報告について、説明がなされた。 <p>(地域経済活性化に関する分科会 報告要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会における議事内容について ・「(仮称)あらかわモノづくり企業エコシステム」構築の提案について ・令和8年度の取組予定について <p>(観光プロモーションに関する分科会 報告要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度実施予定事業(2事業)について ・令和9年度以降実施検討事業について ・分科会での事業検討経過における区の課題について 	

議題	意見交換
議事内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・各分科会の成果報告等について、傍聴者からの質疑及び委員等との意見交換が行われた。 <p>(傍聴者からの主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化に向けたスタートアップ企業の誘致や支援を進める施策、また企業間交流の重要性について 	

- ・観光プロモーションの推進に向けた協議会での検討経過と、予算の確保における課題について
- ・観光プロモーション活性化のアイデアを具体的実現するために必要な方策について
- ・スタートアップ企業の誘致や事業展開の受け皿として、商店街の空き店舗等を活用する可能性について
- ・観光プロモーション分科会提案事業「荒川異文化ステイ」における、「空き家」活用の検討状況について

(主な意見交換)

委員

- ・区内へのスタートアップ企業誘致にあたっては、その企業が目指すものを踏まえた「場づくり」など、育成を含めた支援を考える必要がある。

委員

- ・区の情報発信は、観光、子育て支援、まちづくりなど各分野で頑張っているが、つながった情報として届くような一層の工夫が必要と感じる。ラジオステーションのような情報発信ツールがあると、区民に届く、組織横断的な情報発信を強化できるのではないかと感じる。

委員

- ・荒川区は、都心部より賃料を抑えられるほか、駐車場確保や物資配送等で利便性が高く、モノづくり系のスタートアップ企業にはメリットが多いと感じる。空き家や空き工場等に関する情報提供ができると、スタートアップ企業を呼び込む強力な「武器」になる。

委員

- ・地域企業が集まることのできる場所の整備に加えて、人が集まり、情報が集まり、協力してアイデアを形にできる、そうした「企業のエコシステム」を具体化する方策を更に検討していく必要がある。

委員

- ・自分自身の経験から、スタートアップ企業は、空き店舗や空き倉庫等をうまく借りることができると、事業を進める上で大きなメリットとなる。また、地域での横の繋がりや、相談ができる「場」は非常に重要である。

委員

- ・地域活性化の分野で新しい事業を展開するためには、地域での「横のつながり」と「情

報共有の仕組み」が非常に重要になる。提案事業の「アラカワ・リンクス」は、これを踏まえた提案である。

委員

- ・地域団体と行政が連携して地域経済活性化を進めるためにも、行政の組織横断的な情報共有をさらに進める必要があると考える。

(4) 副区長挨拶

挨拶	閉会にあたり、荒川区・小林副区長から挨拶と発言があった。
----	------------------------------

(要旨)

- ・この1年間での精力的な取り組みと貴重な提案に感謝を申し上げる。
- ・ご提案いただいた「企業エコシステム」は、地域企業の連携促進にとどまらず、創業期の企業の支援にも繋がるものと考えます。具体化に向けて更なるご協議をお願いしたい。
- ・観光プロモーション関係では、区として2事業を予算化させていただいた。引き続き、行政と民間の役割分担を踏まえながら、提案事業の実現に向けて検討していきたい。
- ・来年度は、区の組織体制強化を図り、スピード感をもって提案事業の実現に向けて取り組んでいく。引き続きご協力をお願いしたい。

(以上)